

マーク・シーゲル博士

「新しいセキュリティサービス基準による 事業機会の拡大」

ISO標準 (ISO 18788:2015)は、先行する米国標準 (ANSI/ASIS PSC.1-2012)をベースとして2015年9月に発効しました。これら標準に準拠したセキュリティオペレーションマネジメントシステムは、セキュリティサービス会社のビジネスそのものを大きく変えようとしています。

これら二つの標準は、セキュリティを「リスクマネジメント」と「ビジネス」の両面から捉えています。

セキュリティサービス会社は、社員に関するリスク、サービスに関するリスク、顧客のリスク、サプライチェーンのリスク、オペレーションのリスクと同時に、活動地域に対するリスクについてもよく理解しておかなければなりません。

現在、米英両政府と多国籍企業は、応札企業に対し、これら標準に準拠することを契約成立条件の一つとして要求しつつあります。現に、早くからこれに対処してきた企業は、より高度なオペレーションを遂行できるようになっただけでなく、企業収益も増大したことを実証しています。

本講演では、セキュリティ市場における自社の競争力を向上させるにはどうすればよいか、また、どうやって基準に合致させていくか、より具体的な全体像を提示します。

- 日時 : 2015年12月7日 (月) 午後3時~5時 (2:30 受付開始)
- 場所 : 国際文化会館 2階 大会議室 (麻布十番駅より徒歩5分、六本木駅より徒歩10分)
東京都港区六本木5-11-16 (TEL: 03-3470-4611)
<http://www.i-house.or.jp/jp/ihj/access.html>
- 講師 : マーク・シーゲル博士 (ASIS国際ナショナルコミッショナー、サンディエゴ州立大学大学院準教授)
遠藤 保雄 仙台大学教授
- 参加費 : 4,000円 (ASIS国際ナショナル日本支部会員は2,000円)
- 定員 : 100名 (定員になり次第締め切らせていただきます)
- 使用言語 : 英語 (通訳付き)
- お申込み : 下のURLからお申し込みください

<https://docs.google.com/forms/d/1Sf-3kl2qymx1io3XiLuHA1Yfs69-zv88ox3H6K7t5Vg/viewform?fbzx=3665093539646493957>

ASIS国際ナショナルのマーク・シーゲル博士は、危機管理、事業継続、セキュリティおよびサプライチェーンに関する国際標準策定とその導入を指揮するコミッショナーです。

博士は、事業品質改善監査人 (Certified Business Improvement Lead Auditor) およびセキュリティとレジリエンスに関する技能訓練・判定人 (Certified Trainer and Skills Assessor) として世界的な評価を受けているほか、サンディエゴ州立大学大学院準教授 (国土安全保障) として教鞭をとっています。

企業活動とサプライチェーンについて体系的アプローチをとる手法については、早くからパイオニアとして活躍し、多国籍企業各社とサプライチェーンにおけるリスク管理について共同研究を行ってきました。

また、米国標準 (ANSI) 技術委員会委員長およびISO/PC284議長として「リスク管理」、「事業継続」および「警備会社の品質標準」の策定に関わってきました。

共著:

Managing Risks of Disruptive Events - A Practitioner's Guide, by James Leflar and Marc Siegel, CRC Press, 2013



お問い合わせ先:

一般社団法人ASIS国際ナショナル日本支部 (<http://www.asis-japan.org/>)

〒141-0032

東京都品川区大崎3-6-4 トキワビル7F 株式会社ロックシステム内

TEL : 03-3255-3468

FAX : 03-3258-7630

MAIL : info@asis-japan.org